
令和 4 年度
白石市総合計画・総合戦略推進委員会

- 日時 令和 4 年 9 月 6 日 (火) 午後 1 時 3 0 分～
- 場所 白石市防災センター会議室

次 第

- 1 開会
- 2 委員紹介・挨拶
- 3 説明及び審議
 - (1) 「第六次白石市総合計画」「白石市まち・ひと・しごと創生第 2 期総合戦略」の概要及び白石市総合計画・総合戦略推進委員会の役割について
 - (2) 令和 3 年度実施状況及び令和 4 年度取組について
 - (3) その他
- 4 閉会

★会議資料

- ・ 次第・名簿・委員会の役割
- ・ 資料 1 「第六次白石市総合計画」「白石市まち・ひと・しごと創生第 2 期総合戦略」令和 3 年度実施状況
- ・ 資料 2 第六次白石市総合計画 重点戦略・分野目標別指標 評価一覧
- ・ 資料 3 市民アンケート結果
- ・ 資料 4 令和 4 年度の主な取組
- (参考)
- ・ 第六次白石市総合計画 (冊子) /全体像 (A 3)
- ・ 白石市まち・ひと・しごと創生第 2 期総合戦略 (冊子) /体系図 (A 3)
- ・ 白石市総合計画・総合戦略推進委員会設置要綱

令和4年度白石市総合計画・総合戦略推進委員会委員名簿

	区分	団体等名称・役職	氏名
1	産業	白石商工会議所会頭	齋藤 昭
2	産業	白石市産業振興会議代表	佐藤 全
3	産業	白石市観光協会会長	佐藤 善一
4	産業	白石市認定農業者	志村 竜生
5	教育	公立大学法人宮城大学事業構想学群教授	徳永 幸之
6	教育	白石市教育委員会教育長	半沢 芳典
7	金融	七十七銀行白石支店長	川村 誠一
8	金融	仙南信用金庫業務推進部業務推進課調査役	伊藤 哲也
9	労働団体	連合宮城仙南地域協議会白石地区会議事務局長	木村 仁彦
10	メディア	株式会社エフエム仙台サウンズ代表取締役社長	児玉 聡
11	士業	中小企業診断士	佐藤 勝幸
12	議会	白石市議会議員	佐藤 秀行
13	学識経験	白石市歴史文化アドバイザー	麻生菜穂美
14	学識経験	プランニング開代表・アトリエ自遊楽校主宰	新田新一郎
15	学識経験	白石市移住交流コーディネーター	遠藤 栞
16	地域組織	白石市自治会連合会長	紺野 澄雄
17	地域組織	斎川公民館事務長	佐藤 幸枝
18	子育て	白石刈田地区父母教師会連合会長	鈴木 雄亮
19	子育て	子育て世代	大石 知子

●白石市

	役職	氏名
1	市長	山田 裕一
2	副市長	菊地 正昭
3	総務部長	山家 英男
4	総務部企画政策課長	毛利 春樹
5	総務部企画政策課長補佐	岡崎 祐也
6	総務部企画政策課	岡崎 敏明
7	総務部企画政策課	太齋 恭兵

「第六次白石市総合計画」

「白石市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」の概要

白石市では、令和3年4月に、今後10年間の本市の目指す将来像とまちづくりの方向性についての指針となる「第六次白石市総合計画」を策定するとともに、地方創生・人口ビジョン達成に重点を置いた「白石市まち・ひと・しごと創生『第2期総合戦略』」を策定し、計画に掲げる目標達成に向けて、さまざまな事業を展開しているところです。

1 第六次白石市総合計画

「第六次白石市総合計画」は、平成22年度に策定した本市の最上位計画である「第五次白石市総合計画」が令和2年度で計画期間が終了することから、時代の潮流や地域社会環境の変化に対応した、今後10年間の本市の目指す将来像とまちづくりの方向性についての指針となる新たな総合計画として策定しました。

【基本構想】

時代の潮流や本市の特性、将来人口推計などを踏まえ、長期的な視野に立ち、まちづくりの基本的な考え方や市が目指す将来像を明らかにするとともに、その実現に向けた分野目標と体系を示したものです。

【基本計画】

基本構想に掲げた施策体系に基づき、重点戦略、分野目標ごとの施策の現状と課題、方向性、成果指標及び主な取り組みを示したものです。

【まちづくりの基本的視点】

「ひとつづくり」「地域力の向上」「新しい価値の創造」

【目指す将来像】

「人と地域が輝き、ともに新しい価値を創造するまち しろいし」

※別冊「第六次白石市総合計画」

2 白石市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略

「白石市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」は、出生率の低下によって引き起こされる人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持することを目的とする「まち・ひと・しごと創生法」に基づき策定したものです。

総合計画、第2期総合戦略に掲げる目標を達成するため、Society5.0（ソサエティ5.0）の推進やSDGsの実現、多様な人材の活躍などを関係機関・団体などとの連携をより一層強化し、地方創生の動きをさらに加速させていくものです。

※別冊「白石市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」

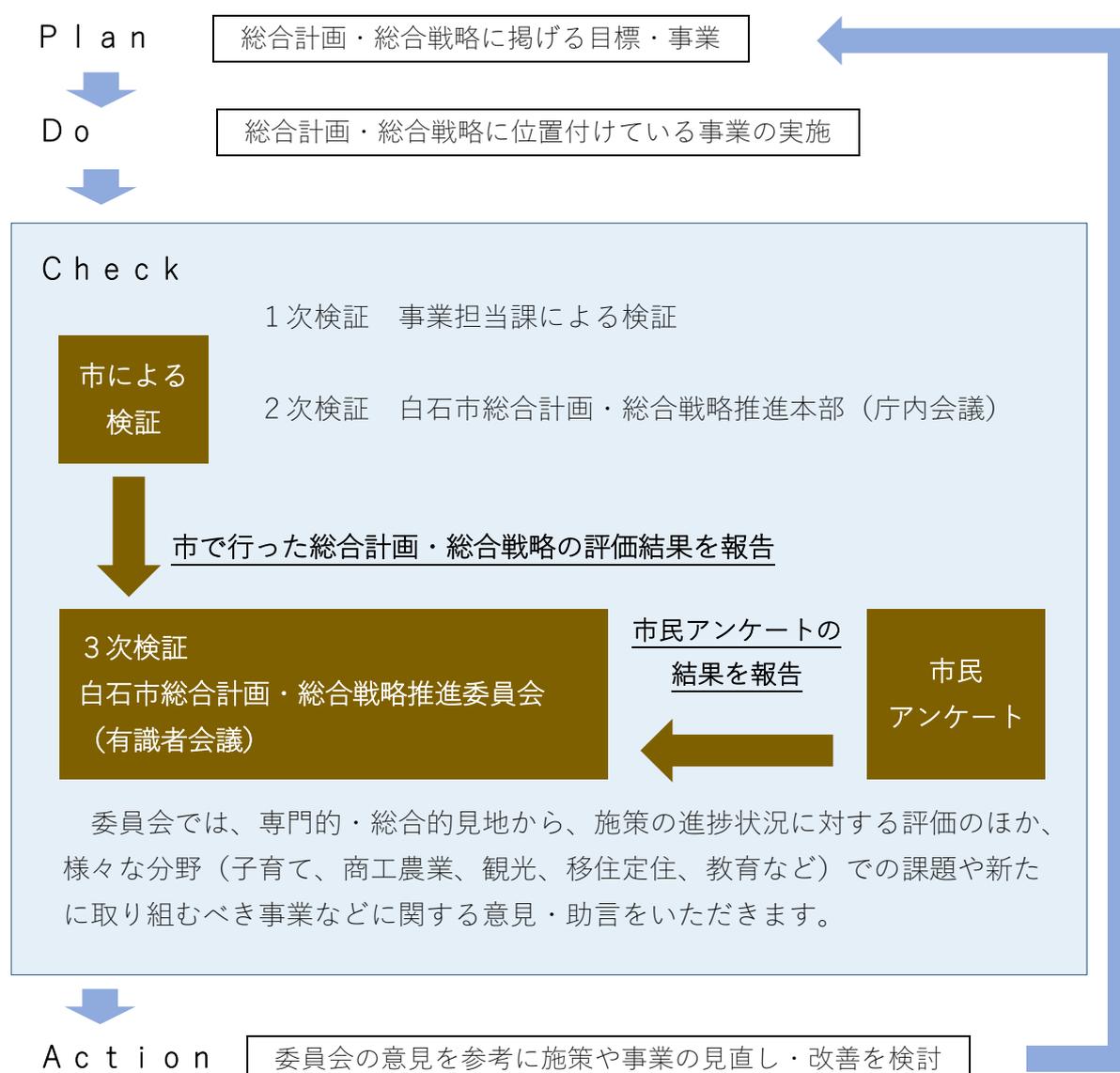
白石市総合計画・総合戦略推進委員会の役割等について

1 評価・検証の趣旨

「第六次白石市総合計画」「白石市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」では、計画・戦略に掲げた目標の実現に向けた取組を推進するため、定期的な進捗状況の確認と成果の検証を行うこととしています。

本委員会において、政策等の進捗状況に対する検証・評価をはじめ、白石市の強みと弱み、魅力と課題などのご意見をいただき、事業の見直し・改善や新たな事業の企画立案に反映させるなど、計画（Plan）・実行（Do）・評価（Check）・改善（Action）という「PDCAサイクル」による進捗管理を行います（委員会は、「評価＝check」の役割を担います）。

2 推進委員会の検証体制



白石市総合計画・総合戦略推進委員会 論点

委員の皆様には、事業の見直し・改善、新たな事業の企画立案につなげるため、次の2点についてご意見をいただきたいと考えています。

事前意見として、8月31日(水)まで右記QRコードまたは電子メールからご回答ください(電子データでの回答にご協力ください)。



※アンケートフォームアドレス <https://logoform.jp/f/XSfE9>

※電子メールの場合は、kikaku@city.shiroishi.miyagi.jp

電子メールの場合、様式は問いませんが、以下の論点番号や分野(教育・子育て支援・産業・観光・移住定住など)が分かるように記載をお願いします。

- ① 総合計画・総合戦略の取組状況について、「成果が出ている点」「課題と感ずる点」とその理由をお聞かせください。
- ② 白石市では以下の点について現在の大きな課題と考えています。以下の課題に対する改善策などをお聞かせください。

■白石市が課題と感じている点

(1) 人口減少対策

人口の大幅な減少は想定していたが、想定を上回る減少が続いている。特に、出生数の減少が著しく、人口減少の減少幅に何とか歯止めをかけなければならない。公立刈田総合病院の体制が不安定であること、仙南地域の公立病院で出産できる体制がないことが大きな要因とも考えているが、その中でも、何とか出生数の増加とともに、定住の増加に向けたご意見をいただきたい。

(2) シティプロモーション推進

シティプロモーションをはじめ、市の施策の発信力が弱いと感じている。市内への発信も当然ながら、市外への発信方法についてご意見を伺いたい。

(3) スマートインターチェンジ周辺整備

スマートインターチェンジの周辺整備は、白石市発展の重要事項と考えている。企業誘致や周辺施設整備により活性化につなげていきたい。企業誘致や施設整備にあたり課題があることは承知している。企業誘致は製造業を中心に検討しているが、他の業種の可能性・有効性などがあれば伺いたい。また、道の駅やスポーツ・レクリエーション施設に関するご意見を伺いたい。

(4) 新型コロナウイルス対策

新型コロナウイルスの影響もあり、駅前の飲食店をはじめ市内事業者の状況は厳しいと感じている。また、観光客の復活も課題と考えており、市内事業所の活性化や観光客増加のために取り組むべき事項を伺いたい。